



マルチクラウドプラットフォームに進化するHyperFlex HCIを基軸としたITインフラ変革の実現

ITインフラ管理の課題

仮想化環境の効率的な管理

管理対象の増加

パブリッククラウドなど外部サービスの利用拡大

一貫性のあるセキュリティ対策

ITインフラ管理の人員や管理者の

スキルの不足

デジタルトランスフォーメーションに伴う

ITリソースの迅速かつ柔軟な提供



ITインフラの将来像



「ハイブリッドクラウド」の構築が重要となる

パブリッククラウド 利用の課題が顕在化

パフォーマンス、セキュリティ、
サービスレベル、管理の複雑化

マルチクラウドが一般化

複数のクラウドを要件に
応じて使い分ける

ハイブリッドクラウド

プライベートクラウドを含めた
複数のクラウドを
統合的な管理を実現



HCI (ハイパーコンバージドインフラストラクチャ)が ITインフラの変革を進める

マルチクラウドに対応した

ITインフラの 統合管理機能

高度な自動化による

迅速かつ容易な ITリソースの提供

スモースタートと 柔軟な拡張性



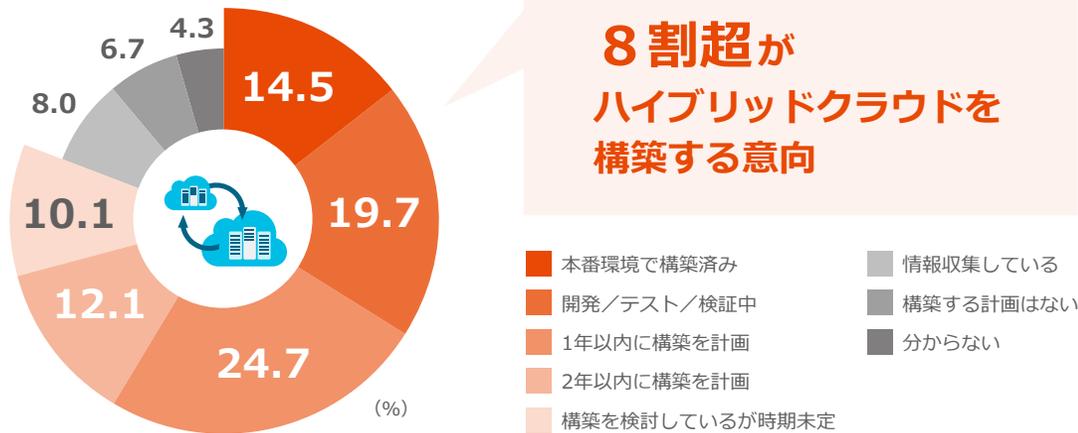
ハイブリッドクラウド構築ニーズが高まる

プライベートクラウドを含めた複数のクラウドを統合的に管理

要因

- 外部サービスの利用が拡大 パブリッククラウドなど外部サービスの利用拡大
- 課題が顕在化 パフォーマンスの不足、セキュリティやサービスレベルの不十分さ、管理の複雑化
- マルチクラウドが一般化 アプリケーションやデータ管理などの要件に応じて、複数のクラウドを使い分ける

ハイブリッドクラウドの構築状況



(n=726) Source: IDC Japan, April 2018

ハイブリッドクラウドで重視する項目

1	セキュリティの強化	34.2%
2	運用管理コストの最適化	30.6%
3	ITインフラコストの最適化	28.6%
4	ビジネスニーズへの迅速な対応	24.3%
5	アプリケーション開発の効率化/迅速化	24.0%

(n=588/複数回答) Source: IDC Japan, April 2018

ハイブリッドクラウド構築では、**セキュリティ・コスト・俊敏性が重視**されている



オンプレミスITインフラに求められる条件

	運用負担の軽減	33.9%
	ITインフラ導入工数の削減	29.6%
	総合的な運用管理の実現	29.6%
	データ転送コストの削減	25.0%
	迅速な構築	24.6%

(n=555/複数回答) Source: IDC Japan, April 2018

HCIはハイブリッドクラウド時代に求められるITインフラ

ITインフラの運用管理を効率化

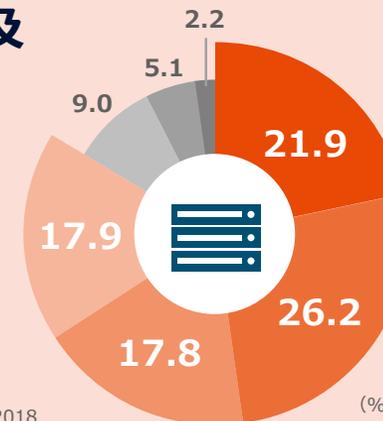
- ・ コンピュートに加えストレージもソフトウェアで仮想化
- ・ 仮想マシンやハードウェアを含めた統合的な管理機能

高度な自動化による迅速かつ容易な導入

スモールスタートと柔軟な拡張性

HCIが急速に普及

- 利用中
- 1年以内に利用を計画
- 2年以内に利用を計画
- 利用を検討しているが時期未定
- 利用する計画はない
- HCIを知らない
- 分からない



(n = 726) Source: IDC Japan, May 2018

2割超はすでにHCIを利用中

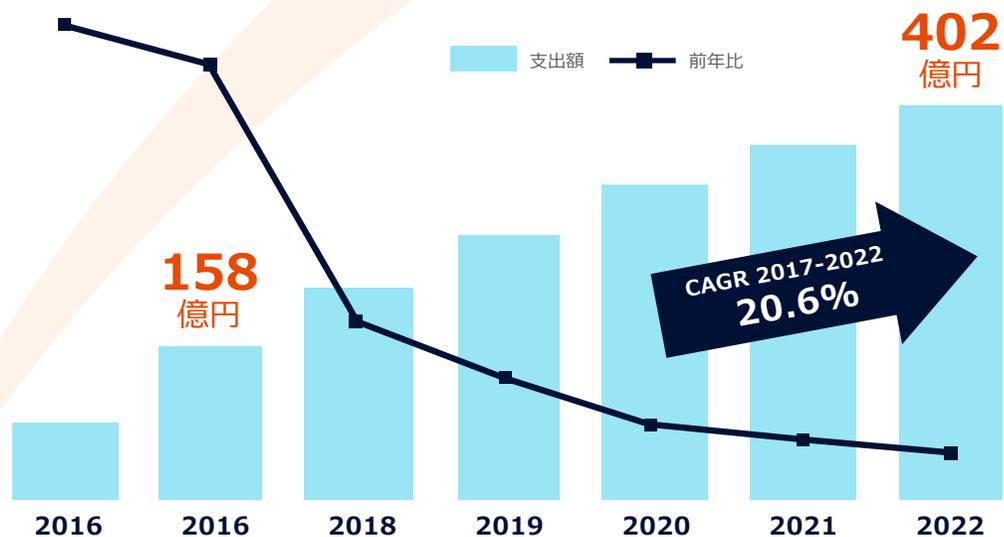
6割超が今後HCIを利用する

HCIはアーリーアダプターに浸透
アーリーマジョリティに普及するステージに進む

国内ハイパーコンバードシステム市場は急速に成長する予測

- ・短期的には、**仮想化環境向けITインフラの効率化**を進めるソリューションとして普及
- ・中長期的には、**次世代ワークロードへの対応**や**既存ITインフラ全般の効率化**を目的に導入が拡大

国内ハイパーコンバードシステム市場 支出額予測



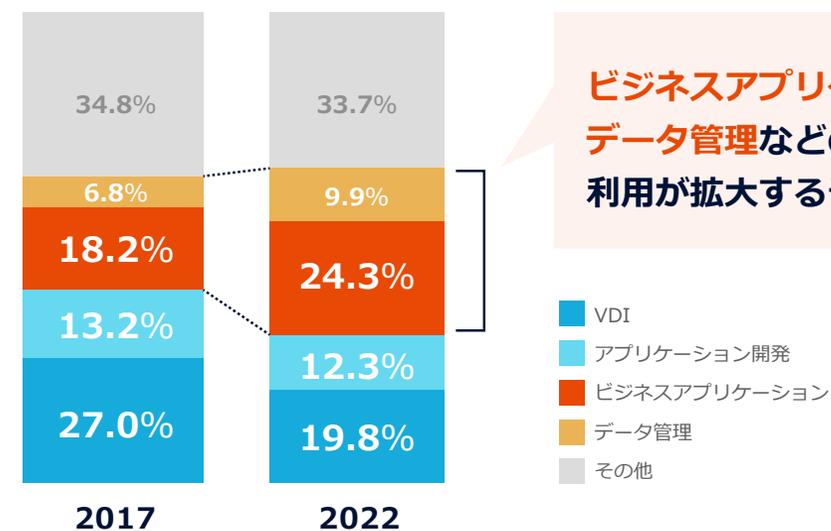
Source: IDC Japan, May 2018

重要度の高いワークロードでの利用が拡大する見込み

- ・より重要度の高いワークロードでの利用が拡大する見込み
 - **ビジネスアプリケーション、データ管理**など。
- ・VDIやアプリケーション開発の比率は低下



ワークロード別比率



ビジネスアプリケーションやデータ管理などの用途で利用が拡大する予測

- VDI
- アプリケーション開発
- ビジネスアプリケーション
- データ管理
- その他

Source: IDC Japan, May 2018

導入前の想定とのギャップ

上位の回答項目

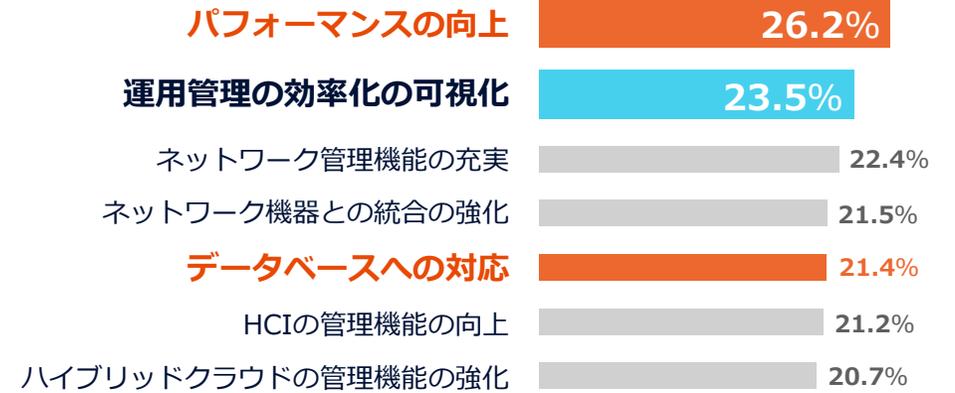
- 運用管理の一元化や効率化
- 導入時間の短縮
- 利用効率の向上



(n=159/複数回答) Source: IDC Japan, May 2018

HCIの機能強化への期待

- 重要度の高いワークロードへの対応
パフォーマンスの向上やデータベースへの対応
- 運用管理の効率化効果の可視化
- ネットワークやパブリッククラウドを含めた**管理機能の統合**



(n=608/複数回答) Source: IDC Japan, May 2018

HCI



IDCの
見解



HCIは、部分的な仮想化基盤の最適化に留まらず、マルチクラウドにおけるITインフラ全般に渡って**シンプルな構築**や**運用管理を実現するソリューション**へと変化していく

シスコシステムズの マルチクラウド戦略と HyperFlex



Intent-Based Data Center

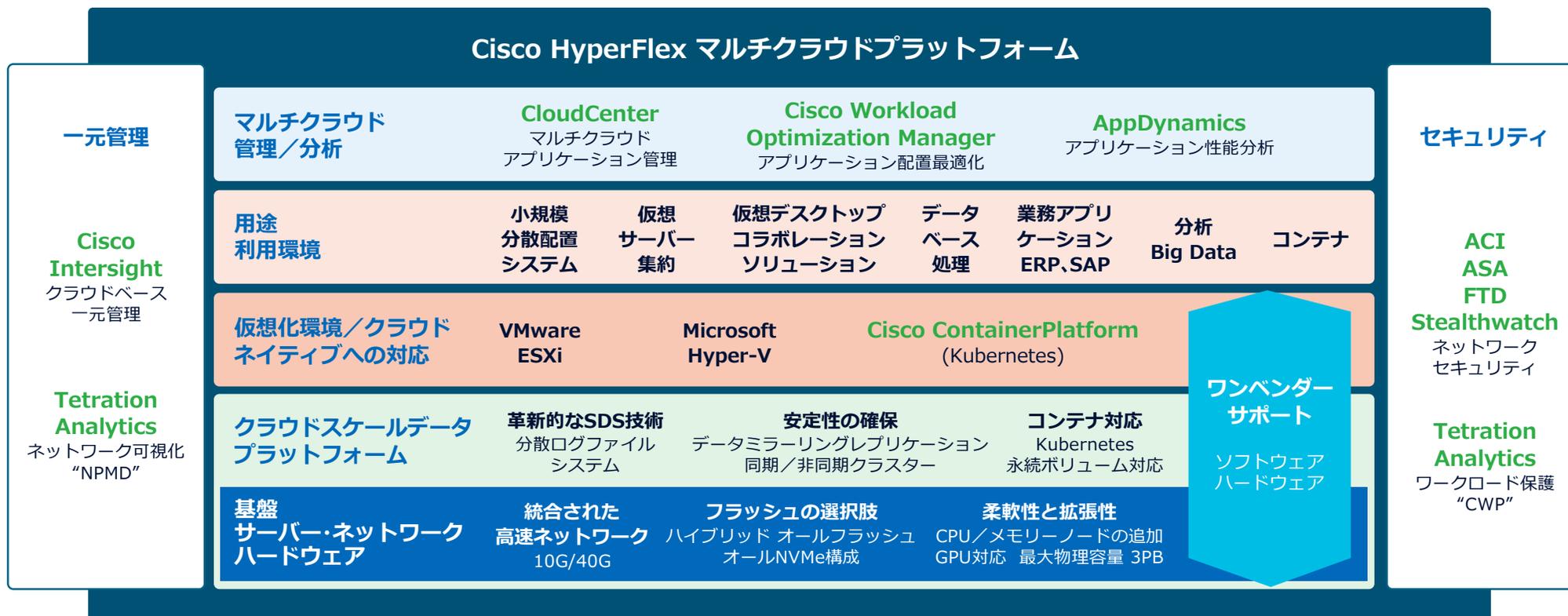
- ・アプリケーションの要件に応じてITインフラの各コンポーネントに一貫したポリシーを適用
- ・シンプルな運用管理を実現
- ・安定性やコスト効率性の高いITインフラを提供

Any App, Any Cloud, Any Scale

- ・既存アプリケーションと次世代アプリケーションの双方に対応
- ・マルチクラウドへの対応
- ・迅速な拡張性を備える

HyperFlex

- ・シスコシステムズのHCI
- ・UCSサーバーをベースに、HXデータプラットフォームソフトウェアとネットワーク機器を統合提供
- ・マルチクラウドプラットフォームの中核となる



- ✓ シスコシステムズのHCI戦略: HyperFlexへの投資や機能強化を継続
- ✓ シスコシステムズは、マルチクラウド対応の機能強化を差別化要素として市場展開に注力
- ✓ 国内でもHyperFlexの導入が拡大: 製造、流通、サービス、医療／教育機関などに加え、官公庁や公共／公益などで導入が進む

HyperFlexの差別化要素

ネットワークとの統合

- ・ネットワーク機器を含めた統合提供
- ・運用管理の一元化

高いパフォーマンス

- ・独自のストレージアーキテクチャ
- ・高速かつ低遅延なネットワーク

コスト削減

- ・UCSベースの柔軟な構成
- ・ハードウェア集約度の向上



Any App

- ・マルチハイパーバイザー対応
- ・コンテナ対応
- ・多様なCisco Validated Design



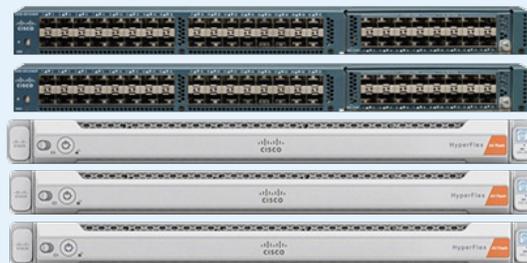
Any Cloud

- ・クラウドベースの統合管理
- ・マルチクラウドモビリティ
- ・詳細なパフォーマンスモニタリング



Any Scale

- ・ネットワークの統合
- ・柔軟な拡張性
- ・業界トップのI/Oパフォーマンス



Cisco HyperFlex

マルチクラウド対応の強化

- ・マルチクラウドにおけるアプリケーションの管理や可視化を実現

対応ワークロードの拡大

- ・既存ワークロードと新規ワークロードの双方への対応を拡大

拡張性の向上

- ・複数データセンターにまたがるクラスター
- ・遠隔拠点の設定や拡張をリモート作業で実現

調査方法

本レポートは、IDCは発行した以下のホワイトペーパーを基に作成したものである。

『マルチクラウドプラットフォームに進化するHyperFlex: HCIを基軸としたITインフラ変革の実現』

発行時期: 2018年8月

同ホワイトペーパーの作成に際し、「ITインフラおよびHCIの利用状況調査」の調査データを利用した。

調査時期: 2018年2月

調査方法: Webアンケート

調査対象: 以下の条件を満たす国内ユーザー企業

- サーバー、ストレージの導入の決定、計画/選定、運用/管理に関与する
- サーバー仮想化環境またはデスクトップ仮想化環境を有する
- 年間IT予算が500万円以上

サンプルサイズ : 726サンプル

Copyright Notice:

本レポートは、IDCの製品として提供されています。本レポートおよびサービスの詳細は、IDC Japan株式会社セールス(Tel:03-3556-4761、jpsales@idcjapan.co.jp)までお問い合わせ下さい。

また、本書に掲載される「Source: IDC Japan」および「Source: IDC」と出典の明示されたFigure やTableの著作権はIDCが留保します。Copyright © 2018 IDC Japan 無断複製を禁じます。